



E-Guardian

# 取引先・仕入れ先が反社だった場合の 取引停止の準備手順

---

## 【こんな方にオススメの資料です】

1. 相手方や関係者が反社会的勢力である情報・風評を仕入れた。
2. 取引停止の意思はあるが、リスクを踏まえて準備していきたい。
3. 弁護士に相談する前の準備・証憑となる資料を作りたい。

## 【主な内容】

既に取り行っている相手方が反社会的勢力である（あるいは、疑わしい）と判明した際には、直ちに取引解消のための準備を進めなければなりません。しかし、反社会的勢力と断定できる情報が用意できていない状況では、契約書の反社条項のみを理由とする取引解消は難しいと言われ、一方的な契約破棄と受け取られかねません。

当社では、取引解消に向けた情報収集から整理、レポート作成、弁護士による交渉を前提とした対応のコンサルティングも含め、企業が円滑に反社会的勢力との取引解消するためのサポートを行っております。

## 【目次】

1. 反社との取引解消のための情報整理
  2. 背後関係整理のための相関関係図作成
  3. 過去の訴訟や紛争などを確認し、取引遮断後に起こりうるリスクについて精査
  4. 公助(警察照会等)を円滑に取得するための、自助レポート作成
  5. 今後の反社介入を防ぐための反社チェック体制の再構築
- …etc